



Hirado-City  
Future creation compass

# 平戸市 未来創造羅針盤

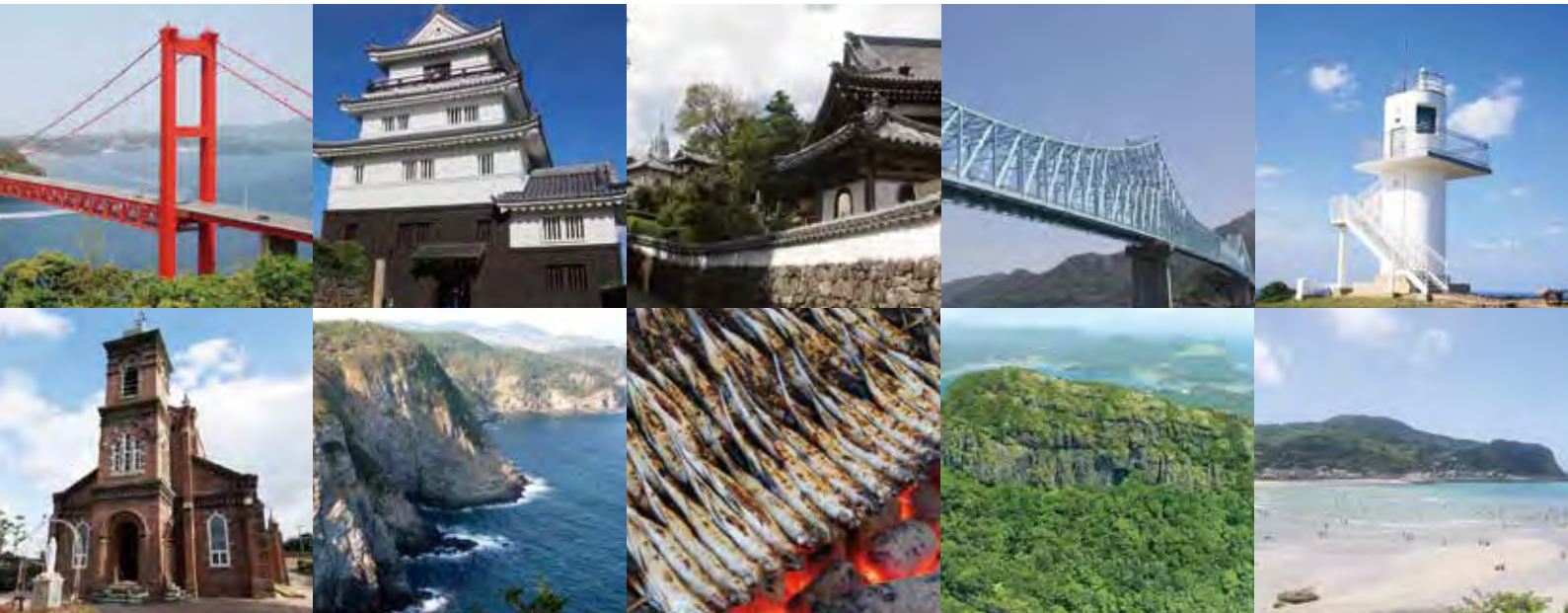
第2次平戸市総合計画

**2018→2027**

(後期基本計画 2023~2027)

概要版

夢あふれる 未来のまち 平戸



## プロローグ



「月の夜ばい 満潮ばい ばってら出そたい  
明笛(みんてき)吹こたい 伴田の孫やん踊らすばい  
常灯の鼻の鼻つらが 海にうつって 三角ばい  
もうぢき瀬戸は たるむとばい たるめば ほんと がらす絵ばい」  
(藤浦 洸「海の中の故郷」より)

エキゾチックな雰囲気、潮風の香りとともに歴史と文化、自然を感じさせてくれるまち平戸...

古くから平戸では、海外貿易が盛んに行われ、中国や朝鮮と深いつながりを持ち、奈良、平安時代には遣唐使船の寄港地として、多くの若者が夢とロマンを胸に往来していました。また、1550年にはポルトガル船が入港して貿易がはじまり、これを契機に栄えて「西の都」と呼ばれ、オランダやイギリスなどヨーロッパの国々の船が行きかう国際貿易港となりました。

そして、縄文・弥生時代からの遺跡が点在する田平、江戸時代からの町並みが残る大島、日本一の鯨組を築き上げた漁師まちである生月、これら多彩な歴史に富んだ地域がひとつになり平戸が形成されました。

私たちのまちは、常に新しいものを受け入れ、平戸ならではの文化を創造し続けています。また、俳人の種田山頭火<sup>\*</sup>は、島の美しい自然に感激し「平戸は日本の公園である」と句を詠むなど、その特色ある歴史と文化、自然はやがて平戸の「宝」となり、代々この地に暮らす人の心に染み渡り、受け継がれ、いま、私たちの誇りの源となっています。

さあ、新しい物語の始まりです。いまこそ平戸市民としての誇りを胸に、明るい未来を創造するため、このまちに住むすべての人の力を結集して、私たちの平戸を描いていきましょう。



# 平戸市が描く未来



## 平戸市未来創造羅針盤が描く未来像

# 夢あふれる 未来のまち 平戸

平戸市は、若者の都市部への流出による人口減少・少子高齢化の波にのまれようとしており、そのことが地域コミュニティやまちのにぎわい、産業振興などにも影響を及ぼしています。

まだ見ぬ新たな困難が、今後現れることも想定されます。「いまが良ければ」「自分が良ければ」では、平戸市は時代の波とともに消えてしまいかねないのです。

私たち一人ひとりには、次世代を担う子どもたちが夢を持って未来を描くことができる平戸市をつくる責務があります。その覚悟と決意を持ち、私たちの郷土に誇り(シビックプライド<sup>※</sup>)を持ち、「夢あふれる 未来のまち 平戸」を未来像として掲げ、市民の誰もがずっと住みたいと思えるまちづくりに挑んでいきます。

## \\やるばい！ 平戸！！\\



## 未来像に込める想い

### 夢あふれる

平戸市がもつ「歴史」「恵み」「祈り」をさらに輝かせることでシビックプライドにつなげ、全ての市民の様々な想いを叶えることができる「夢のようなまち」となるように、という願いが込められています。

### 未来のまち

他のどこの地域にもない「平戸らしさ」を磨き上げ、全ての市民が明るく元気に活躍する未来を描いていけるように、という願いが込められています。

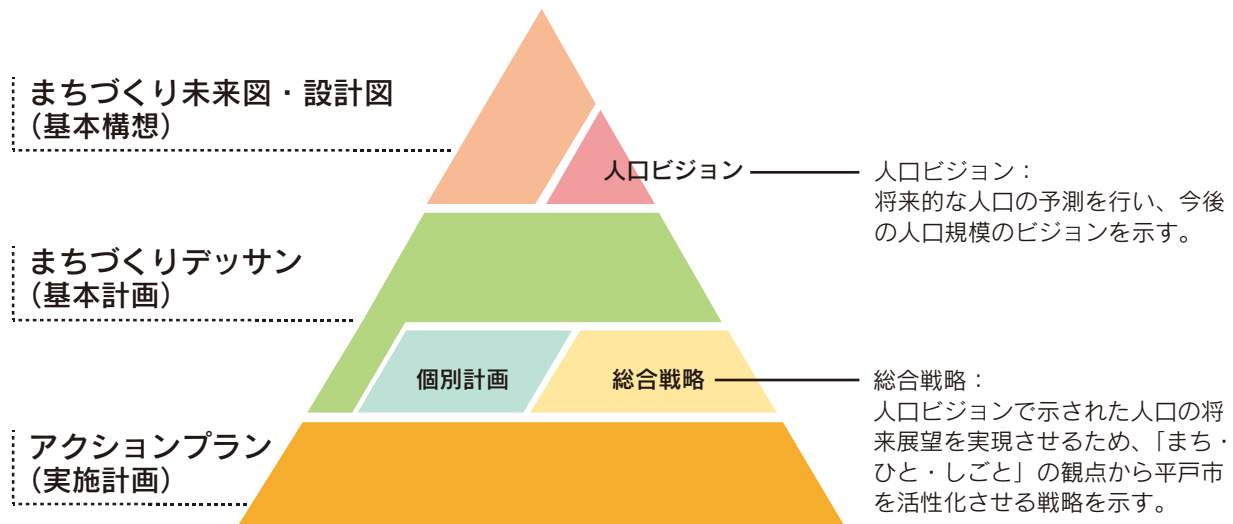
### 語句説明

- ※ ばつてら：外来語(ポルトガル語)。小船のこと。方言。
- ※ 伴田：江戸時代の平戸の商家。
- ※ たるむ：潮の満ち引きが止まった状態で、波が無い状況のこと。方言。
- ※ 藤浦洗：「(ふじうらこう) 1898年9月1日～1979年3月13日」平戸市出身の作詞家、詩人。ラジオ体操第1の前に流れる「ラジオ体操の歌」や「別れのブルース」(歌：淡谷のり子)、「河童ブギウギ」(歌：美空ひばり)など多くの作詞を手掛けた。
- ※ 種田山頭火：「(たねださんとうか) 1882年12月3日～1940年10月11日」山口県出身の俳人。「まつすくな道でさびしい」や「分け入つても分け入つても青い山」など多くの俳句を詠んでいる。
- ※ シビックプライド：個々人がまちに抱く誇りや愛着のこと。

# 平戸市未来創造羅針盤とは？

私たちのまちの進むべき方向性を自然・環境・福祉・教育・産業などあらゆる分野において総合的に計画し、まちの未来像である「夢あふれる 未来のまち 平戸」の実現に向けた取組みを示したものであり、まちづくりを行ううえでの最上位計画です。

平戸市未来創造羅針盤は、目指すべき都市像を示す「まちづくり未来図・設計図(基本構想)」、そのために必要な各施策分野の方向性を示す「まちづくりデッサン(基本計画)」、各分野の施策を具体化した「アクションプラン(実施計画)」の3層で構成されています。



平戸市未来創造羅針盤



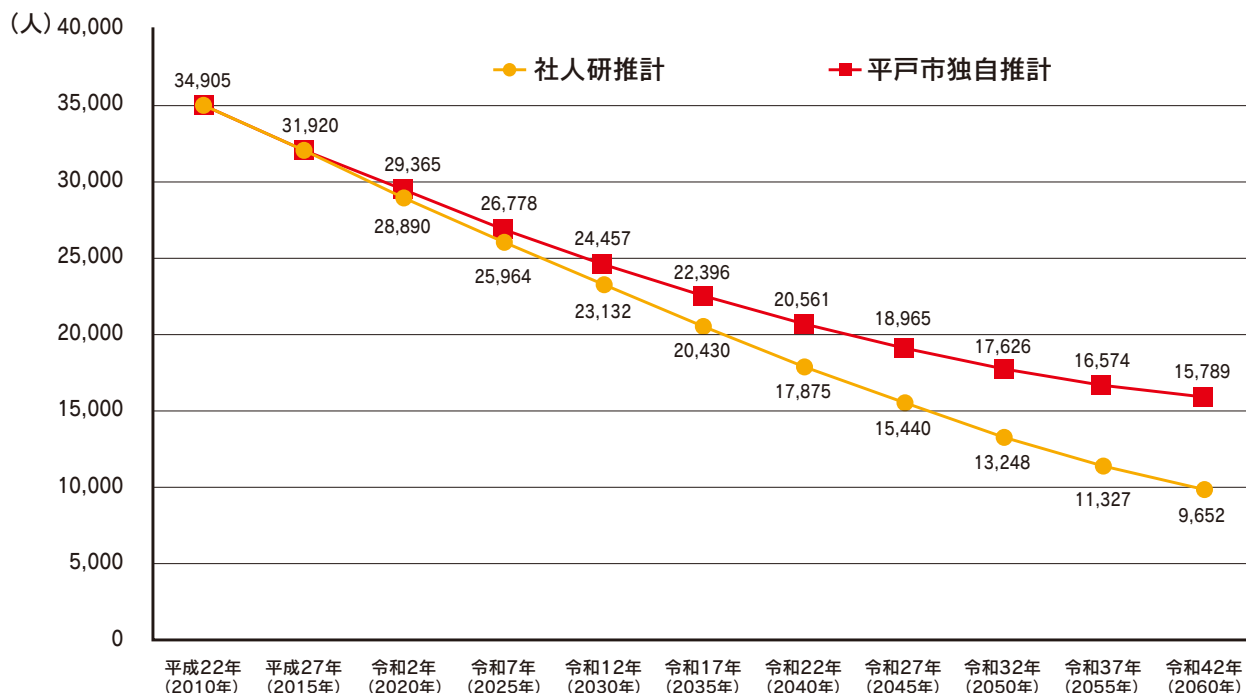
## 計画の期間

H30年度 (2018年)	R元年度 (2019年)	R2年度 (2020年)	R3年度 (2021年)	R4年度 (2022年)	R5年度 (2023年)	R6年度 (2024年)	R7年度 (2025年)	R8年度 (2026年)	R9年度 (2027年)
まちづくり未来図・設計図 (平成30(2018)～令和9(2027)年度)									
まちづくりデッサン(前期) (平成30(2018)～令和4(2022)年度)					まちづくりデッサン(後期) (令和5(2023)～令和9(2027)年度)				
アクションプラン		アクションプラン		アクションプラン		毎年度見直し			
アクションプラン		アクションプラン		アクションプラン		毎年度見直し			
アクションプラン		アクションプラン		アクションプラン		毎年度見直し			

# 平戸市の人口ビジョン

人口の将来展望は、平成27(2015)年度に策定した「平戸市人口ビジョン」から、平成30(2018)年に公表された国立社会保障・人口問題研究所の推計値及び令和2(2020)年度の国勢調査結果、合計特殊出生率\*の見直しを行い、今後も「平戸市総合戦略」などによる人口減少抑制対策の効果により、合計特殊出生率が高い水準を維持、かつ社会増減が令和22(2040)年にゼロとなるように改善されていくと仮定した独自推計を行いました。

## 人口推計



	令和12年 (2030年)	令和22年 (2040年)	令和32年 (2050年)	令和42年 (2060年)
社人研*推計	23,132人	17,875人	13,248人	9,652人
平戸市独自推計	約25,000人	約21,000人	約18,000人	約16,000人



「平戸市総合戦略」では、人口減少が緩やかになるという展望ですが、施策の進捗によっては推計を下回る可能性があり、予断を許さない状況にあります。

人口減少は、産業・経済の衰退や財政の縮小に直結することから、常に危機感を持ち、今後も市民・行政が一体となって知恵を絞り、新たな施策を見だし、失敗を恐れずチャレンジしていかなければなりません。

### 語句説明

- \* 合計特殊出生率: 1人の女性が一生の間に平均何人の子どもを産むかを示す指標で、15歳から49歳までの女性の年齢別出生数を合計した数値。
- \* 社人研: 「国立社会保障・人口問題研究所」の略称。人口研究・社会保障研究はもとより、人口・経済・社会保障の相互関連についての調査研究を行う厚生労働省の施設等機関。

# シン・平戸創生プロジェクト

平戸市未来創造羅針盤で掲げるまちの未来像「夢あふれる 未来のまち 平戸」を実現するため、重点プロジェクトとして、3つのテーマをもとにしたプロジェクトに取り組み、新たな変革につなげていきます。

## 夢あふれる 未来のまち 平戸

### シン・平戸創生プロジェクト

# 伸

平戸

#### 未来を担う 人材創出 プロジェクト

人口減少や高齢化対策として、地域産業のさらなる活性化を図るため、農林水産業や地場産業などにおける人材育成の取り組みに対する支援や、民間企業との連携による地域産業の担い手確保に努めます。

# 進

平戸

#### もうける 農林水産 プロジェクト

農業では、施設園芸や畜産における経営規模拡大、スマート農業\*の推進、脱炭素\*社会の実現に向けた木質バイオマスの供給体制の整備を行います。また、水産業では資源管理型漁業や戦略的流通販売体制の構築に取り組みます。

# 新

平戸

#### 平戸観光地力 向上 プロジェクト

さらなる観光地平戸の再生を図るため、本市のシンボルである平戸城を核とした国内外への観光誘客活動をはじめ、地域DMO\*による魅力ある観光づくりなど、観光客に選ばれる観光地を目指し平戸観光地力の向上に取り組みます。

#### 語句説明

- \* スマート農業：ロボット技術や情報通信技術を活用して、省力化・精密化や高品質生産などの実現を推進している新たな農業のこと。農業分野以外の第1次産業においてもスマート化を推進することで、省力・軽労化をさらに進めることができるとともに、新規就業者の確保や技術の継承などが期待される。
- \* 脱炭素：地球温暖化の原因となる二酸化炭素などの排出量をゼロにすること。
- \* DMO (Destination Management Organization)：経営の視点を持ち、魅力ある観光地域づくりを主導的かつ持続的に推進し、新たな観光市場を創造する組織のこと。

# 後期基本計画とSDGsの一体的な推進

## SDGsとは

SDGsとは、「Sustainable Development Goals」の略であり、平成27(2015)年9月の国連サミットで採択された令和12(2030)年を期限とする、貧困や飢餓の根絶・福祉の推進などの17の開発目標が掲げられ、国際社会全体の課題として取り組まれているものです。

SDGsは、持続可能な世界を実現するための包括的な17の目標及び細分化された169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人として取り残さない」社会の実現を目指し、経済・社会・環境をめぐる広範囲な課題に対する統合的な取組みが示されています。

## 後期基本計画とSDGsについて

平戸市未来創造羅針盤で描く未来像「夢あふれる 未来のまち 平戸」を目指す本市において、市政推進においても大変意義深いものであることから、17の目標との関連性を整理し、総合計画の各施策を推進することとします。

## 17の目標とまちづくりプロジェクト対応一覧表

SDGs 17の目標	平戸市 総合計画	きずなを つなぐ プロジェクト	しごとを ひろげる プロジェクト	ひとを そだてる プロジェクト	くらしを まもる プロジェクト	まちを つくる プロジェクト	たからを みせる プロジェクト	ちからを つける プロジェクト
① 貧困をなくそう				●	●	●		
② 飢餓をゼロに			●					
③ すべての人に健康と福祉を				●	●	●		
④ 質の高い教育をみんなに				●			●	
⑤ ジェンダー平等*を実現しよう				●				
⑥ 安全な水とトイレを世界中に						●		
⑦ エネルギーをみんなにそしてクリーンに			●			●		
⑧ 働きがいも経済成長も			●	●	●		●	
⑨ 産業と技術革新の基盤をつくろう			●					
⑩ 人や国の不平等をなくそう				●	●			
⑪ 住み続けられるまちづくりを			●		●	●	●	●
⑫ つくる責任 つかう責任			●			●		
⑬ 気候変動に具体的な対策を			●			●		
⑭ 海の豊かさを守ろう			●			●		
⑮ 陸の豊かさを守ろう			●			●		
⑯ 平和と公正をすべての人に				●		●		
⑰ パートナリーシップで目標を達成しよう		●					●	●

### 語句説明

※ ジェンダー平等：ジェンダー（社会的性差）に関わらず社会全体のさまざまな状況において個人が平等な状態にあること。ジェンダー平等主義、男女平等ともいう。



# まちづくりプロジェクト

まちづくりプロジェクトでは、平戸市の未来像を実現するため、市民と行政が一体となり、強い覚悟をもって、共通プロジェクトと6つの基本プロジェクトを中心にあらゆる取組みを行っていきます。

## ●まちづくりプロジェクトの見方

平戸市の未来

平戸市の未来では、施策を協働\*で推進し、様々な課題を克服した場合の未来を記載しています。

みんなにできること

みんなにできることでは、施策を推進していくにあたり、市民一人ひとりが取り組めることを記載しています。

### 共通プロジェクト

## きずなをつなぐプロジェクト

〔協働、地域コミュニティ、シビックプライド〕

まちづくり運営協議会\*をはじめとする地域運営組織やNPO\*、ボランティア団体などの市民活動を積極的に支援し、地域課題の解決に向けた取組みを行うことで、市民と行政の協働によるまちづくりや持続可能な集落形成を推進します。また、市民が地域との絆を深め、ふるさと平戸に愛着や誇り(シビックプライド)を抱き、「ずっと住みたいまち」につながる取組みを行います。



SDGs



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

## 1 みんなで進める協働のまちづくり

### 1 市民協働型社会を確立する

平戸市の未来

市民と行政が対等な立場で連携・協力している市民協働型社会が確立されています。

みんなにできること

シビックプライドを持ち、地域活動に参加し、協働の意識を高めましょう。

### 2 自立と支えあいによる集落形成を推進する

平戸市の未来

市民と行政が連携・協働し、持続可能な集落が形成されています。

みんなにできること

地域で行われるまちづくり活動などに参加しましょう。

## 2 誇りと夢を持てるまちづくり

### 1 市民のシビックプライドを高める

平戸市の未来

すべての市民が平戸に愛着や誇りを持ち、地域が活性化しています。

みんなにできること

平戸のすばらしさを知り、愛着や誇りを高め、域内外にアピールしましょう。

### 語句説明

- \* 協働: 市民、自治会・町内会、ボランティア団体、NPO、事業者、企業、市などのさまざまな主体が、公共の利益に資する同一の目的を持って取り組むまちづくり活動に対し、対等の立場で連携のうえ、協力及び協調して取り組むこと。
- \* まちづくり運営協議会: 地域住民の交流の促進、福祉や生活環境の向上、安全な生活の確保など、地域における諸問題の解決に主体的に取り組むため、小学校区単位を基本に設立された地域住民の自発的な組織。
- \* NPO(Non-Profit Organization): さまざまな社会貢献活動を行い、団体の構成員に対して収益を分配することを目的としない団体の総称。



# 1 しごとをひろげるプロジェクト

〔産業、雇用〕

起業・創業の支援や中小企業の育成、円滑な事業承継、工業団地整備などによる企業誘致を促進し、雇用の安定と拡大を目指します。また、本市の基幹的産業である農林水産業の振興を図るため、担い手・後継者の確保などの各施策を展開するとともに、豊かな自然の恵みから生み出される農林水産品、加工品の平戸産品を積極的に情報発信し、認知度とブランド力の向上を目指します。



**SDGs**

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

## 1 たくましく元気な産業の振興

### 1 次代につながる農林業を振興する

**平戸市の未来** 若い農業者による先進的な農業経営や大規模農業経営体が創出され、農村集落が活性化されています。

**みんなにできること** 産地である地域が一体となって農林業の担い手の確保・育成に努め、地域農林業の課題解決に向けて積極的に取り組みましょう。

### 2 持続可能な水産業を確立する

**平戸市の未来** 高品質な水産物の産地として広く認知され、若手漁業者も安定した収入が得られ、水産業が生業として確立しています。

**みんなにできること** 沿岸域の環境保全に関心を持ち、環境に配慮した生活を実践しながら、地元産の魚介類を積極的に消費するとともに、その魅力について市内外に広くPRしましょう。

### 3 活力のある商工業を振興する

**平戸市の未来** 活力ある商工業が育成されています。

**みんなにできること** 生活に必要なものは市内で購入し、市内消費に努めましょう。

### 4 平戸産品の販路を拡大する

**平戸市の未来** 平戸産品を軸としたブランド化事業の推進により、全国的に「平戸」の知名度が向上しています。

**みんなにできること** 平戸産品のおいしさや魅力をたくさんの人に紹介し、知ってもらいましょう。

## 2 魅力あるしごとの創造

### 1 新たな産業を構築する

**平戸市の未来** 若者や高齢者など、すべての市民に雇用機会が拡大されています。

**みんなにできること** 自らの経験や知識を活かして、新たなビジネスにチャレンジしましょう。



# 2 ひとをそだてるプロジェクト

〔子育て、教育〕

妊娠、出産、育児といったそれぞれの段階ごとに切れ目のない支援を行うとともに、恵まれた自然環境のもとで、次代を担う子どもたちが自ら行動する力を身につけることのできる教育を推進します。また、生涯いきいきと活躍できる人づくりを行い、その成果が地域社会に活かされる生涯学習を進めていきます。



**SDGs**

## 1 健やかに成長する子育て環境の整備

### 1 子育て支援を充実する

**平戸市の未来** 子どもたちが健やかで笑顔あふれる地域が形成されています。

**みんなにできること** 子育てに関する知識を深め、地域全体で子育て支援に取り組みましょう。

## 2 生涯にわたる学習による人づくり

### 1 生涯学習・社会教育を充実する

**平戸市の未来** まなびをまちづくりに活かす活動が増えています。

**みんなにできること** 生涯を通じて学び続ける意欲を持ち、学習で得られた成果を地域に還元しましょう。

### 2 人権を身近なものとする

**平戸市の未来** 日々の暮らしのなかで、常に人権意識を持った行動により、偏見や差別のないまちになっています。

**みんなにできること** 人権を日々の暮らしのなかで、常に意識し行動することで、お互いに認めあひましょう。

### 3 男女共同参画社会\*を実現する

**平戸市の未来** 男女が子育てなどお互いに協力し、仕事や地域活動との両立ができています。

**みんなにできること** 性別に関わらず、個性と能力を發揮しましょう。

### 4 恒久平和の実現に向け取り組む

**平戸市の未来** 平和な社会が構築され、誰もが日常生活を安心して営んでいます。

**みんなにできること** 核兵器の廃絶と平和の尊さを訴え、世界の恒久平和実現のため、平和意識を高めましょう。

### 5 平戸の明日を担う人材を育成する

**平戸市の未来** 規範意識や社会性を身に付け、よりよいふるさとや自らの人生を切り拓く人材が増加しています。

**みんなにできること** 郷土の明日を担う子どもたちが、心豊かでたくましく成長していけるように、それぞれの立場から子どもたちを育てていきましょう。

### 6 市民が気軽に参加できるスポーツを推進する

**平戸市の未来** 市民一人ひとりが笑顔で参画するスポーツ環境が構築されています。

**みんなにできること** スポーツ活動に積極的に参加しましょう。

#### 語句説明

\* 男女共同参画社会：男女が社会の対等な構成員として、互いにその人権を尊重し、ともに責任を担いつつ、性別にとらわれることなく、あらゆる分野でその個性と能力が發揮できる社会。



# 3 暮らしをまもるプロジェクト

〔保健、医療、福祉〕

市民の健康づくりや生きがいづくり活動を促進するとともに、保健・医療体制、各種福祉の充実を図ります。また、誰もが相互に支え合い、多様な在り方を認めあえる住民参加型の地域共生社会※の実現を目指します。さらに、高齢者が住み慣れた地域で健康で安心して生活できる取組みや介護予防などの取組みを推進します。



**SDGs**

## 1 笑顔輝く健康生活の実現

### 1 生涯を通じた健康づくりを推進する

**平戸市の未来** 市民が健康でいきいきと心豊かに暮らしています。

**みんなにできること** 自身の健康に関心を持ち、健康づくりに努めましょう。

## 2 安全安心な医療提供体制の充実

### 1 安心できる地域医療の体制を整備する

**平戸市の未来** 安心して生活できる医療提供体制が構築されています。

**みんなにできること** 「かかりつけ医」を持つことや救急医療※の制度を理解し、医療機関を適切に受診しましょう。

## 3 みんなが活躍できる福祉の充実

### 1 高齢者が住みやすい環境を構築する

**平戸市の未来** 高齢者が誇りを持って、自分らしく住み慣れた地域で暮らしています。

**みんなにできること** 高齢者が住み慣れた地域で生活できるようお互いに支えあいましょう。

### 2 障がいのある人もない人も共に生きる

**平戸市の未来** 障がいのある人もない人も、安全で安心な暮らしができるまちになっています。

**みんなにできること** 偏見や差別が生じないように、障がいに関する理解を深めましょう。

### 3 地域の支えあいで福祉を充実する

**平戸市の未来** 子どもから高齢者まで健康で笑顔あふれるまちになっています。

**みんなにできること** 一人ひとりが自分にできることを行い、地域で助けあい、支えあいましょう。

#### 語句説明

※ 地域共生社会：制度・分野ごとの「縦割り」や「支え手」「受け手」という関係を越えて、地域住民や地域の多様な主体が参画し、人と人、人と資源が世代や分野を越えつながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく社会のこと。  
 ※ 救急医療：一次救急医療：軽症患者に対する救急医療、二次救急医療：中等症患者に対する救急医療、三次救急医療：重症患者に対する救急医療。



# 4 まちをつくるプロジェクト

〔定住・移住、自然環境、生活基盤〕

定住する人も移住する人も安心して快適に暮らし続けることができる環境の整備に努め、魅力的なまちづくりを推進します。また、市民の生命と財産を守るための防災、防犯体制の充実を図るとともに、豊かな自然と調和した公園や緑地の整備、住環境の向上などに取り組みます。さらに、脱炭素社会の実現に向けた再生可能エネルギー<sup>※</sup>導入や省エネルギー対策を推進し、地球環境にやさしいまちづくりを目指します。



**SDGs**

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

## 1 住みたい住み続けたいまちづくり

### 1 定住・移住者を支援する

**平戸市の未来** 定住・移住の総合的な対策に取り組むことで、転入者が増えています。

**みんなにできること** 定住者と移住者及び関係人口<sup>※</sup>の方がお互いを尊重し、新たな魅力を生み出せるまちにしましょう。

## 2 未来へつなぐ自然環境

### 1 持続可能な脱炭素社会を実現する

**平戸市の未来** 環境に配慮した地球にやさしいまちづくりができています。

**みんなにできること** 市民・事業者ができる再生可能エネルギーの活用、省エネルギー対策に取り組み、温室効果ガス<sup>※</sup>の削減に努めましょう。

### 2 美しい自然環境を守る

**平戸市の未来** 美しい海や緑豊かな山など自然環境が守られています。

**みんなにできること** 私たちが暮らす平戸の自然環境を大切に、自然環境を次世代につなげる行動に努めましょう。

### 3 循環型社会<sup>※</sup>を構築する

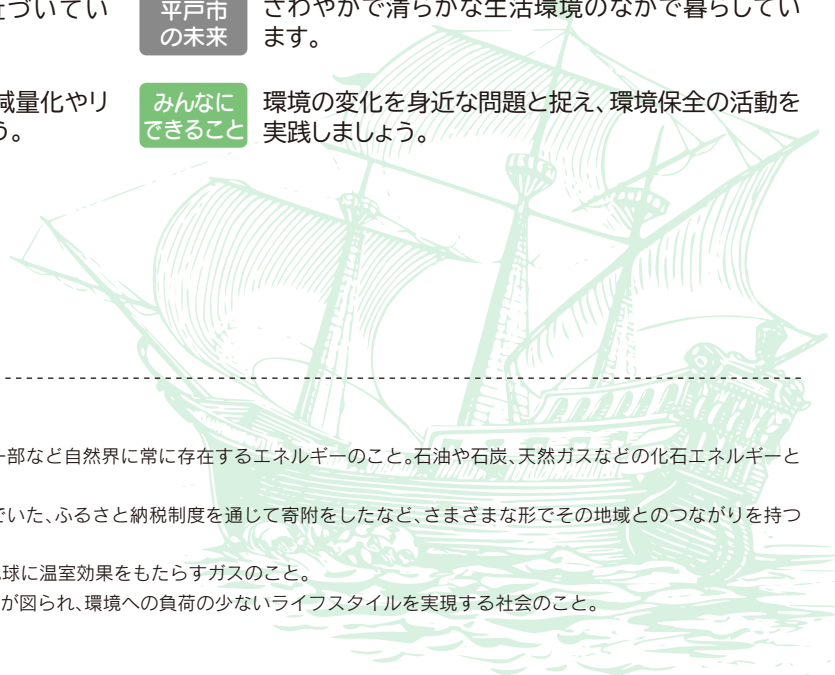
**平戸市の未来** 環境にやさしい循環型社会に着実に近づいています。

**みんなにできること** ごみを有効な資源として活用し、ごみの減量化やリサイクルなどエコライフに取り組みましょう。

### 4 良好な生活環境を確保する

**平戸市の未来** さわやかで清らかな生活環境のなかで暮らしています。

**みんなにできること** 環境の変化を身近な問題と捉え、環境保全の活動を実践しましょう。



### 語句説明

- ※ 再生可能エネルギー：太陽光や風力、地熱といった地域資源の一部など自然界に常に存在するエネルギーのこと。石油や石炭、天然ガスなどの化石エネルギーとは違い、一度利用しても比較的短期間に再生可能。
- ※ 関係人口：その地域と何らかの関わりがある人の数。以前住んでいた、ふるさと納税制度を通じて寄附をしたなど、さまざまな形でその地域とのつながりを持つ人の総数。
- ※ 温室効果ガス：二酸化炭素・メタン・亜酸化窒素・フロンなど、地球に温室効果をもたらすガスのこと。
- ※ 循環型社会：限りある資源の有効活用やごみの減量化、再資源化が図られ、環境への負荷の少ないライフスタイルを実現する社会のこと。

## 3 住み良いまちを支える生活基盤の実現

### 1 くつろぎと魅力のある居住空間を形成する

**平戸市の未来** 安心して快適に住み続けられるまち、ずっと住みたいまちになっています。

**みんなにできること** 清掃活動に進んで参加し、居住環境の美化に努めましょう。

### 3 良好な都市環境を形成する

**平戸市の未来** 豊かな自然環境や快適な居住空間が保全され、良好な都市環境が形成されています。

**みんなにできること** 平戸らしい景観が保てるよう地域の清掃活動などに積極的に参加しましょう。

### 5 生命財産を守る消防救急体制を充実する

**平戸市の未来** 消防救急体制が整い、市民が安全で安心に暮らせるまちになっています。

**みんなにできること** 各種訓練に積極的に参加し、防火・防災の意識を高めましょう。

### 7 安心できる消費生活環境や防犯対策を推進する

**平戸市の未来** 市民一人ひとりの防犯意識が高まり、犯罪が起りにくいまちになっています。

**みんなにできること** 消費者問題に対する正しい情報を取得し、防犯意識の向上に努めましょう。

### 9 快適な交通ネットワークを整備する

**平戸市の未来** 道路が整備され、安全な交通アクセスが確保されています。

**みんなにできること** 道路愛護事業や沿線樹木伐採事業に地域で取り組みましょう。



### 2 安全で安心な水道水を安定的に供給する

**平戸市の未来** 市民に安全で安心な水道水が安定的に供給されています。

**みんなにできること** 水道資源の環境保全に努めるとともに、水を大切に使いましょう。

### 4 災害に強いまちづくりを推進する

**平戸市の未来** 自主防災組織\*が中心となって防災・減災活動に取り組む「災害に強いまち」が形成されています。

**みんなにできること** いざという時のために「自らの身は自らで守る」という考えのもと、防災意識・知識の向上に努めましょう。

### 6 交通安全対策を推進する

**平戸市の未来** 交通規則を遵守し、交通事故発生件数が減少しています。

**みんなにできること** 日頃から交通規則を遵守し、安全運転を心がけましょう。

### 8 暮らしを支える公共交通基盤を確保する

**平戸市の未来** 公共交通が維持され、住民の移動手段が確保されています。

**みんなにできること** 積極的に公共交通機関を利用しましょう。



#### 語句説明

※ 自主防災組織：主に自治会など、地域住民が日常生活上の一体性を感じられる区域を基礎単位として結成された、災害による地域の被害を予防・軽減するための活動を行う組織。

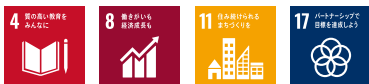
# 5 たからをみせるプロジェクト

〔観光、文化、シティプロモーション〕

歴史・文化・自然・食など、平戸市が有する独自の地域資源と世界遺産を活かした観光を推進し、観光地域づくり法人(DMO)と連携した魅力ある観光地づくりや観光客の受入体制の整備、観光コンテンツの開発を行います。また、豊かな自然や歴史文化遺産、伝統文化などの保存・活用・継承を図り、これらの豊富な地域資源の魅力を総合的かつ戦略的に国内外へ発信するシティプロモーション※を推進します。



SDGs



## 1 キラリ輝く観光地平戸

### 1 観光のまちづくりを推進する

**平戸市の未来** 観光事業者と市民が連携した観光のまちづくりができています。

**みんなにできること** 観光団体と一体となって、観光まちづくりに取り組みましょう。

### 2 観光客の受入体制を整備する

**平戸市の未来** 来訪者の満足度が高く、何度でも訪れたい観光地になっています。

**みんなにできること** おもてなしの心で観光客を迎え、笑顔での挨拶を心がけましょう。

### 3 観光誘客プロモーションを強化する

**平戸市の未来** 世界から魅力ある観光地に認められています。

**みんなにできること** 平戸観光の魅力を、SNS※でアピールしましょう。

### 4 歴史を活かした地域間交流・国際交流を促進する

**平戸市の未来** さまざまな地域と交流することによって、お互いの地域の知識や理解が深まっています。

**みんなにできること** ゆかりある歴史を活かし、互いの文化や歴史への理解を深めましょう。

## 2 後世に伝える平戸の宝

### 1 歴史・伝統文化を保存・継承・活用する

**平戸市の未来** 豊かな自然や歴史文化遺産、伝統文化などを大切にしたい、市民の郷土愛が育まれています。

**みんなにできること** 貴重な文化財資源の保存・継承・活用・発見に努めましょう。

### 2 芸術文化活動を推進する

**平戸市の未来** 優れた芸術に触れる機会が増え、市民の文化活動の質や成果発表への意欲が高まっています。

**みんなにできること** 音楽、文芸、歴史研究など自主的なグループ活動を展開し、相互連携して文化の向上に努めましょう。

## 3 シティプロモーション戦略の推進

### 1 平戸の魅力を発信する

**平戸市の未来** 平戸の魅力と認知度が高まり、定住・移住や交流人口などの拡大によってまちが活性化しています。

**みんなにできること** 地域に愛着や誇りを持ち、一人ひとりが地域の魅力を発信しましょう。



# 6 ちからをつけるプロジェクト

〔行財政運営〕

少子高齢化に伴う人口減少が進むなかで、高度化・多様化する市民ニーズや社会情勢の変化、さまざまな地域課題に柔軟に対応できる自治体経営を推進します。また、計画的な財政健全化やふるさと納税※による自主財源の確保などにより、安定した健全財政を推進します。さらに、デジタル技術を活用し、市民の利便性の向上や業務効率化に努め、自治体DX※及び行政改革の推進に取り組みます。



**SDGs**

11 日本製が誇るまちづくり

17 パートナシップで目標を達成しよう

**SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS**

## 1 将来を見据えた行財政運営

### 1 持続可能な自治体を経営する

**平戸市の未来** 持続可能な自治体経営が行われています。

**みんなにできること** 次世代に負担を残さぬよう、持続可能な自治体経営となっているか、市政に関心を持ちチェックしましょう。

### 2 安定した健全財政を推進する

**平戸市の未来** 健全な財政基盤が構築され、市民のニーズに対応した行政サービスが提供されています。

**みんなにできること** 市の財政状況に関心を持ち、税金を納期限内に納付しましょう。

### 3 自治体DXを推進する

**平戸市の未来** デジタル技術の活用により一人ひとりのニーズに合った行政サービスが提供されています。

**みんなにできること** デジタル技術を活用した行政サービスを積極的に使いましょう。



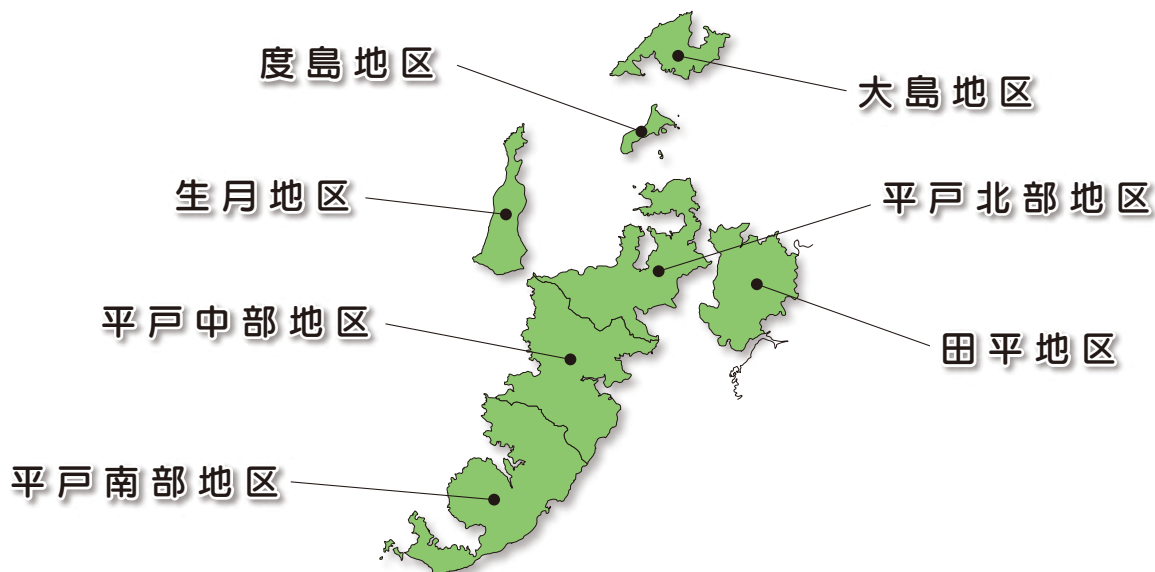
#### 語句説明

- ※ シティプロモーション:地域の魅力を喚起し、市の知名度やイメージを向上させる活動のこと。
- ※ SNS (Social Networking Service):人と人とのつながりを促進・サポートする、コミュニティ型の会員制のサービス、あるいはそういったサービスを提供するウェブサイトのこと。
- ※ ふるさと納税:地方自治体への寄附を通じて、地域創生に参加できる制度のこと。
- ※ DX (Digital Transformation):企業や行政機関などが環境の激しい変化に対応し、データとデジタル技術を活用して、顧客や社会のニーズをもとに、製品やサービス、ビジネスモデルを変革するとともに、業務や、組織、プロセス、組織文化・風土を変革すること。

# 地域づくりプロジェクト

本市内にはそれぞれの特色を持った7つの地域があります。

平戸市未来創造羅針盤では、各地域の独自性や優位性を活かし、元気で生き生きとした地域であり続けるために、「地域づくりプロジェクト」を掲げ、市民と行政が一体となって取組みを進めます。



## 平戸北部地区

目指すべき姿

豊かな資源を活かした光輝く交流のまちづくり

～歴史・文化・自然の宝庫 平戸北部～

### 地区の特徴

- 市内7地区のなかでも、国・県・市指定の史跡・文化財などが最も多い地区です。
- 「コックスの甘藷畑跡」、「富春庵跡」、「オランダ船錨」など、海外文化との交流を物語る資産が多く残されています。
- ユネスコ無形文化遺産「風流踊」の構成資産である「平戸のジャンガラ」や、国指定重要無形民俗文化財である「平戸神楽」などの民俗芸能があります。



田助ハイヤ

### 重点的な取組み

- 観光資源の磨き上げと観光客のおもてなし力向上
- 町並み環境整備や商店街の活性化による、市民や観光客が歩きたくなるまちづくり
- 沿岸漁業及び養殖業など地域の特性に応じた水産業の振興



棲霞園



鄭成功児誕生石

# 平戸中部地区

目指す  
べき姿

## 「歴史」「恵み」「祈り」のまちづくり

～平戸の魅力が凝縮された未来あふれるまち 平戸中部～

### 地区の特徴

- 農業では、繁殖牛の多頭飼育農家が育成されており、本市の畜産を牽引するほか、いちごやアスパラガスなどの施設園芸品目、菌床しいたけの生産が行われています。
- 漁業では、貝類養殖や定置網などの沿岸漁業が盛んに行われています。
- ユネスコ無形文化遺産「風流踊」の構成資産である「平戸のジャンガラ」が、宝亀地区、紐差地区、獅子地区で受け継がれています。また、「ウシワキの森」などの歴史ある資源が数多くあります。

### 重点的な取組み

- 世界遺産登録を契機とした交流の地域づくり
- 園芸、畜産などの特色ある第1次産業の振興
- 地域の宝である資源の活用と維持



春日の棚田



宝亀ジャンガラ



紐差教会

# 平戸南部地区

目指す  
べき姿

## 奥平戸から新たな風をつくり出すまちづくり

～豊かな自然や恵みと共にひとが輝く 平戸南部～

### 地区の特徴

- ユネスコ無形文化遺産「風流踊」の構成資産である「平戸のジャンガラ」は、野子地区、志々伎地区、津吉地区、中津良地区で受け継がれており、それぞれに特徴ある踊り方や飾り付けとなっています。
- 海に面する地域が多くあるため、釣りスポットが点在しており、地域住民はもとより、県外からも多くの方が訪れています。
- 漁協のお魚まつりや地元酒造場の酒蔵開き、また、津吉茶市や中津良川ほたるまつり(観賞会)など多彩なイベントが数多く行われています。

### 重点的な取組み

- 自然や伝統芸能などの継承の推進
- 絆を深めて安全安心のまちづくりの推進
- 特産品開発、体験型観光事業の推進



野子ジャンガラ



礫岩



長泉寺の鯨供養石造五重塔



## 生月地区

目指す  
べき姿

未来へつなごう! 人情味あふれるまちづくり

～つんで やろかい ワクワク 生月～

### 地区の特徴

- 「かくれキリシタン習俗」や「益富家」による捕鯨などの独自の文化財を有し、「館浦須古踊り」や「勇魚捕唄」などの民俗芸能、川祭り、奉納相撲をはじめとする行事が盛んです。
- アゴ(飛魚)やシイラ、アワビ、サザエなどの魚介類、かまぼこなどが特産品となっています。また、鯨料理も有名です。
- いきつきロードレースや平戸ツデーウォークの開催、地域及び青少年のスポーツ活動など、スポーツ・レクリエーション活動が活発に行われています。



館浦須古踊



ガスパル様



塩俵の断崖

### 重点的な取組み

- 子どもから高齢者までの笑顔でつながるまちづくりの推進
- 自然景観と歴史文化を活用した観光事業の推進
- 漁場環境の整備などによる沿岸漁業の振興

## 田平地区

目指す  
べき姿

活かせ!! 海・山・歴史。いっちょやるばい田平おこし

～住み続けたいふるさと 田平～

### 地区の特徴

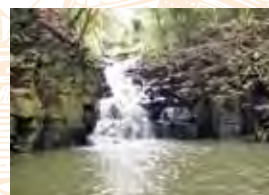
- 日本最西端の駅「たびら平戸口駅」があり、陸路・海路・鉄道が交わる市内を結ぶ交通の要衝地です。
- 基幹産業は農業であり、久吹ダム建設による灌漑施設や農道の整備などにより、畑作や施設園芸、肉用牛の生産など盛んに行われています。また、平戸魚市場、家畜市場、県漁連、平戸瀬戸市場があり、農水産物の流通施設の集積地でもあります。
- 「田平権現太鼓」、「がわっば祭り」などの地域行事や「田平つばき物産展」などのイベントも盛んに行われています。



荻田浮立



海寺跡のハクモクレン



七尋の滝

### 重点的な取組み

- 地域行事、伝統文化、体育振興を積極的に行う活力あるまちづくり
- 未来を担う子どもたちの健全育成、体験型学習、子育て支援・環境づくり
- 農林水産業の活性化や地域とともに発展する特産品の開発

# 大島地区

目指す  
べき姿

## 島に希望を見出すまちづくり

～未来への風が吹く宝島 的大島～

### 地区の特徴

- 産業構造は農漁業を主とした第1次産業が中心で、農業においては、葉たばこ、畜産(繁殖牛)、種ばれいしょ、水稻などを組み合わせた複合経営であり、漁業においては、定置網漁やイカ釣り・一本釣りなどの沿岸漁業が主となっています。
- 島外からの交通手段としては、平戸中心部の平戸港と大島を結ぶフェリーが定期的に運航されています。

### 重点的な取組み

- 体験型観光事業の推進
- 大島独自の高齢者対策の推進
- 基幹産業である第1次産業の推進



大島の須古踊



神浦の町なみ



朝鮮井戸

# 度島地区

目指す  
べき姿

## 「行こう! 憩こう! 度島」のまちづくり

～自然・人情豊かな 伝統の郷(さと) 度島～

### 地区の特徴

- 主な産業は漁業と農業です。
- 島外からの交通手段としては、平戸中心部の平戸港と度島を結ぶフェリーが定期的に運航されています。
- 県指定無形民俗文化財である「度島盆ごうれい」や「崎瀬古墳」をはじめ原始・古代の遺跡があります。

### 重点的な取組み

- 安全、安心で住みやすいまちづくりの推進
- 子育て支援及び高齢者の生きがいづくり
- 絆を強めるイベントづくり



度島盆ごうれい



千人塚



崎瀬の鼻



# 平戸市 未来創造羅針盤

第2次平戸市総合計画  
(後期基本計画)

概要版

発行年月／令和5年6月

発行／長崎県平戸市財務部企画財政課

〒859-5192 平戸市岩の上町1508番地3

TEL 0950-22-4111 <https://www.city.hirado.nagasaki.jp/>